

< 2023年度における交通事故・物損事故・接触事故の概要 >

- 死亡事故等の重大事故の発生は無かつた。
- 人身事故の発生は無かつた。
- 接触事故は、有責が0件無責が1件であった。

事故内容：T字路での右折時、相手側が一時停止を怠り交差点で車両同士が接触してしまった。

- 物損事故は、有責が2件無責が1件であった。

- 事故内容：①会社の車庫に駐車する際、ルールを守らずバック駐車をしたため車両後方をホールド接触してしまった。（有責事故）
②目的地に到着し、お客様が降車後バスを方向転換しようとした際に一点ばかりに集中してしまい、バックをしている最中に停車中の乗用車にバスを接触させてしまった。（有責事故）
③駐車場に停車中、乗用車にバスをぶつけられてしまった。（無責事故）

事故防止のポイント・再発防止策

- 制限速度を守り、その速度で停止や回避ができる車間距離を確保しましょう。
- 交差点の右折時には、対向車がつくる死角に注意しましょう。特に対向車が大型車の場合は、死角が大きくなります。対向車等がある交差点で右折する際には、対向車の陰に隠れている二輪車等に注意し、確実に安全が確認できるまで右折しないようにしましょう。

○交差点の左折時には、二輪車の巻き込み事故に注意し、左折地点よりかなり前から、注意深くサイドミラーによる後方、側方の確認をしましょう。また、側方にはサイドミラーに写らない死角があります。振り返るなどして直接自分の目で側方の状況を確認しましょう。

○馴れない場所や狭い場所での後退時の操作手順として、

① 一時停止しハザードを点灯後、一呼吸おいて駐車スペース全体の確認

② 窓を開け、顔を出して目視で確認を行う

③ 狹小地等で安全が確認できない場合は下車確認を行う

④ 出来る限りまっすぐな状態でバックする

⑤ 完全に停車する前2メートルの位置で一時停止し再度確認を行ってから直ぐに止まる速度でバックを行い停車する

以上のこととを尊守し、2024年度は無事故・無違反『0』を目指に安全運行に努めましょう！！